

長野市の若者に関する計画 素案について

令和7年9月26日

こども未来部こども政策課

1 若者に関する計画 基本方針(案)

【基本理念】（目指す姿）

若者が社会の一員として、多様な価値観や個性が尊重され、
安心して自らの未来を描けるまちの実現

若者が、社会や地域の中で人とつながり支え合うことで豊かな人間性を育み、一人ひとりが、それぞれの価値観や個性を大切にしながら安心して未来を描き、自分らしく幸せに暮らすことへの希望が持てるまちの実現を目指します。

1 若者に関する計画 基本方針(案) (つづき)

【基本的な視点】 (計画の基礎となる考え方)

若者の権利の保障
と最善の利益

若者を権利の主体として認識し、その権利を保障し、若者の今とこれからの最善の利益を第一に考えた取組を推進します。

若者のウェル
ビーイングの向上

将来にわたり若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態(ウェルビーイング)で暮らしていくことを支えます。

若者の多様な価値観
や考え方の尊重

若者の多様な価値観や考え方を前提とし、その人格や個性を尊重し、自分らしく健やかに成長していけるよう支えます。

若者の意見の尊重
と施策への反映

若者の意見をしっかりと聞き、それらを尊重するとともに、市の施策に反映させていきます。

2 若者に関する計画 体系(案)

基本理念	基本的な視点	施策	主な取組
<p>若者が社会の一員として、安心して自らの未来を描けるまちの実現</p>	<p>若者の権利の保障と最善の利益</p>	<p>1 ライフプラン形成と実現に向けた支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフデザイン形成支援 ・プレコンセプションケア促進 ・若手IT人材育成事業 ・高校生アントレセミナー ・男女共同参画セミナー ・男女共同参画センター講座
	<p>若者のウェルビーイングの向上</p>	<p>2 学ぶ機会や居場所の確保・充実と社会参画の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の居場所づくり ・ながの若者チャレンジ応援事業 ・ながのまちづくり活動支援事業 ・奨学資金貸付事業 ・生活困窮者学習支援事業 ・シニアリーダーズクラブ
	<p>若者の多様な価値観や考え方の尊重</p>	<p>3 就労への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野地域若者就職促進事業 ・スタートアップ起業支援事業 ・創業支援事業 ・スタートアップ支援補助金 ・ワーク・ライフ・バランスの普及啓発等 ・職業相談
	<p>若者の意見の尊重と施策への反映</p>	<p>4 若者やその家族のための相談体制の充実と課題解決に向けた支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども総合支援センター「あのえっと」 ・ひきこもり支援事業 ・重層的支援体制整備事業 ・若者ケアラー支援 ・生活困窮者自立相談支援事業 ・若者向けゲートキーパー講座
		<p>5 関係機関との連携や情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携 ・情報発信

3 若者に関する計画 施策(案)

施策1 ライフプラン形成と実現に向けた支援

【施策の方針】

若者が明るい未来をイメージしてライフデザインができるよう、参考となる情報や将来を考える機会を提供するとともに、それぞれの希望の実現に向かって歩みを進められるよう支援します。

【主な取組】

取組名	概要
ライフデザイン形成支援 【移住推進課】	若者（独身者）が将来のライフデザインを希望をもって描くことができるよう、若者のライフデザイン形成を支援する。
プレコンセプションケア促進 【健康課】	性別を問わず、性や健康に関する正しい知識を持ち、ライフデザインや将来の健康を考えて健康管理を行うプレコンセプションケアを促進する。胎児期からのライフコースアプローチにより生涯にわたる健康増進を図る。 (妊娠届時の全数面談・保健指導、乳幼児健診時の健康相談、青年期糖尿病予防講座、健康診査・がん検診の受診勧奨と保健指導、予防接種の勧奨、出前講座、不妊相談、思春期保健相談等)
若手IT人材育成事業 【商工労働課】	IT人材の裾野拡大に向け、市内企業が提供する課題解決の体験を通じてITスキルの実践力を向上するとともに、市内企業や社会を知る機会を提供する。
高校生アントレセミナー 【イノベーション推進課】	高校生が身近な課題を自分事として認識し、解決策を自ら導き出す経験をすることで、論理的思考力情報収集・分析力、判断力、コミュニケーション力といった、アントレプレナーシップ（起業家精神）を身に付けることができるプログラムを提供する。

施策1 ライフプラン形成と実現に向けた支援（つづき）

取組名	概要
男女共同参画セミナー 【人権・男女共同参画課】	①高等教育機関からの依頼に応じて、学生等の男女共同参画に関する意識の醸成のため、男女共同参画に関するセミナー開催を支援する。 ②各事業所からの依頼に応じ、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの促進等のため、男女共同参画に関するセミナー開催を支援する。
男女共同参画センター講座 【人権・男女共同参画課】	男女共同参画センターにおいて、女性の活躍や男性の家庭生活参画等のあらゆる分野の講座を開催する。
学生等若者を対象とする意識啓発 【人権・男女共同参画課】	市内在住・在学の学生等を対象に、女性活躍・男女共同参画に関するセミナー等を開催する。
長野地域連携中枢都市圏（結婚支援） 【移住推進課】	長野地域連携中枢都市圏（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町）の多様な地域・観光資源等を活用し、結婚を希望する若者の出会いの機会が拡大する効果的な事業を検討し、実施する。

施策2 学ぶ機会や居場所の確保・充実と社会参画の促進

【施策の方針】

経済状況等にかかわらず修学できる機会を提供するとともに、若者が自分に合った居場所を見つけ、多様な学びや体験、交流を通じて地域や人とのつながりが持てるよう支援します。

また、様々な場面において、若者の主体的な行動や地域社会への参画を促進します。

【主な取組】

取組名	概要
若者の居場所づくり 【こども政策課】	若者の居場所の状況等について調査し、当事者の求める効果的な居場所づくりにつなげる。
ながの若者チャレンジ 応援事業 【企画課】	未来を創造する若者の自主的な活動を支援するため、まちづくり活動に参加する機会や自由に集まり活動できる拠点を提供する。地域や人とのつながりから、若者の主体性と自己肯定感を育むことで、地域への愛着の醸成や将来的な地元定着・回帰を目指す。 また、活動から生まれたアイデアがまちの賑わいの創出につながることを目指す。 ①ながの地域まるごとキャンパス（学生向けまちづくり活動プログラム）：地元企業や団体が提供する地域活動プログラムに市内在住・在学の高校生や大学生等（おおむね25歳未満）が参加するプロジェクト ②若者活動・交流拠点「ながの若者スクエアふらっとb」：若者が学校や自宅、部活以外で自由に集まり、交流や、まちづくり活動・自主活動等に取り組む場所として、もんぜんぷら座3階に開設、コミュニケーター2人が若者の活動支援や相談対応などを行っている。
ながのまちづくり活動 支援事業 【地域活動支援課】	学生のまちづくり活動への参画を推進し、学生が有する柔軟な発想力や行動力を地域の活性化や魅力向上に活かすことを目的とし、学生自らが発案・企画して自主的に取り組むまちづくり活動や、地域団体等と連携・協働して主体的に取り組むまちづくり活動に対して資金面で支援する。

施策2 学ぶ機会や居場所の確保・充実と社会参画の促進 (つづき)

取組名	概要
奨学資金貸付事業 【教育委員会総務課】	基金の運用益等を奨学資金として無利子で貸し付け、育英事業を効果的に推進する。
生活困窮者学習支援事業 【生活支援課】	家庭への講師派遣や学習場所の提供により、基礎学力の向上のための学習支援をし、高等学校等への進学・卒業や子どもの社会的自立を促し、貧困の連鎖を防止する。
シニアリーダーズクラブ 【家庭・地域学びの課】	高校生がシニアリーダーとなり、小・中学生等を対象とした研修会・体験活動・キャンプ等を自ら企画・運営をすること等を通して自己の成長と指導者（リーダー）としての資質を向上させる。
青少年錬成センター管理運営事業 【家庭・地域学びの課】	高校生以下の青少年の心身の健全な育成を目的とする社会教育団体等に、自然体験、野外活動、宿泊体験、スポーツ・文化活動合宿等の場を提供する。
公民館・交流センターにおける成人学校・教養講座の開催 【家庭・地域学びの課】	市内在住又は在勤の18歳以上の学習意欲のある人を対象に、主として学芸・文化・教育に関する学習の場を提供する。
成人式（成人祝賀式） 【家庭・地域学びの課】	大人になったことを自覚し、自ら生きようとしている青年を地域全体で祝い励まし、地域社会の温かさを感じてもらおうとともに、参会者全員がふるさとを誇り、地域社会を構築する一員であることを感得しあうことを目的として実施する。

施策3 就労への支援

【施策の方針】

若者が経済的に自立し、将来に見通しを持つことができるよう、就職に関する情報や企業とのマッチングの機会を提供するとともに、起業への支援をします。

また、それぞれの価値観に沿った柔軟で多様な働き方ができる環境づくりを促進します。

【主な取組】

取組名	概要
長野地域若者就職促進事業 【商工労働課】	①長野地域の企業情報等を検索できる就職情報サイト「おしごとながの」を運営し、長野地域での就職希望者と長野地域企業とのマッチング機会を提供する。 ②主に都市部に進学した学生や長野地域出身の若手社会人を対象に、Uターン就職や移住、定住の機運を高める機会を提供する。
スタートアップ起業支援事業 (NAGANO STARTUP STUDIO) 【イノベーション推進課】	起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのイベント等を実施するとともに、事業構想から起業、成長に至るまでの一貫した支援をする。
創業支援事業 (実践起業塾ほか) 【イノベーション推進課】	市内の創業機運の醸成や実践的な知識を身に付けた創業者の育成を目的とした実践起業塾を開催する。また、創業者の情報発信を通じて創業機運を醸成するとともに、創業者の育成や成長に結びつく支援をする。
スタートアップ支援補助金 【イノベーション推進課】	市内にスタートアップを集積することにより新規事業（革新的な技術またはアイデアに基づく新たな事業）の創出や経済の活性化をするため、スタートアップに対して予算の範囲内で補助金を交付する。

施策3 就労への支援 (つづき)

取組名	概要
ワーク・ライフ・バランスの普及啓発等 【こども政策課】 【人権・男女共同参画課】 【商工労働課】	①事業主向け意識啓発事業として、経済団体等と連携し、仕事と子育て両立のためのセミナーを開催する。 ②性別にとらわれない職域の拡大や女性の登用、女性も男性も働きやすい職場づくりの取組等を積極的に行っている事業者を表彰する男女共同参画優良事業者表彰を実施する。 ③再就職、転職、子育て中など仕事と家庭の両立に関心がある女性などを対象にしたセミナーを開催する。
職業相談 【商工労働課】	様々な仕事に関する悩みや就労などの相談に対して助言指導をするほか、ハローワークの求人情報を提供する。

施策4 若者やその家族のための相談体制の充実と課題解決に向けた支援

【施策の方針】

若者やその家族が気軽に相談できる場を提供するとともに、個々の課題や不安、困りごとに寄り添い、課題解決に向け、関係機関や専門機関と連携して包括的に支援します。

また、若者の自殺の実態を把握し、効果的な自殺予防対策を推進します。自殺に対する正しい知識の普及啓発や相談窓口の周知を進めるとともに、身近な人からのSOSを受け止め、適切に対応できる人材を育成します。

【主な取組】

取組名	概要
こども総合支援センター 「あのえっと」 【こども総合支援センター】	子ども・若者に関わる様々な相談に応じるとともに、相談の内容により関係機関につなぎ、連携支援の調整役を担う。
民生委員・児童委員による活動 【福祉政策課】	民生委員法及び児童福祉法に基づき厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担うボランティアで、同じ地域で生活する住民の一員として、地域住民の様々な生活上の困りごとや心配ごとなどの相談に応じるとともに、専門機関等につなぐ役割がある。
ひきこもり支援事業 【福祉政策課】	生活困窮者自立支援制度の自立相談支援機関におけるアウトリーチ等を充実し、社会参加に向けた、より丁寧な支援を必要とする方への支援を強化する。
重層的支援体制整備事業 【福祉政策課】	福祉に関する複雑化・複合化した課題を抱えた個人、世帯がいずれの支援機関に相談しても関係する複数の機関から適切な支援が受けられる体制を整備する。
若者ケアラー支援 【子育て家庭福祉課】	若者ケアラーからの相談を受け、適切な支援につなげるとともに、必要に応じて家事支援等のサポートをする。
生活困窮者自立相談支援事業 【生活支援課】	生活困窮者等からの相談に応じ、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について必要な情報提供や助言をし、関係機関との連絡調整をするとともに、包括的かつ計画的に様々な支援をすることにより、生活困窮者の自立を促進する。

施策4 若者やその家族のための相談体制の充実と課題解決に向けた支援（つづき）

取組名	概要
若者向けゲートキーパー講座 【健康課】	グループワークを通して具体的な対応方法やゲートキーパーとしての役割を学べる講座を実施する。 ゲートキーパー養成講座参加者を対象にファシリテーター（ピアサポーター）の担い手を増やす養成講座を実施する。
若者向け自殺予防リーフレット 【健康課】	若年層の自殺予防の啓発として学生向けにストレスの対処法等をリーフレットを配布する。
いのちの相談窓口一覧 リーフレット 【健康課】	若年層の自殺予防の啓発として学生向けに相談窓口一覧のリーフレットを配布する。
なっぴい健康出前講座 （こころの健康） 【健康課】	学生に向け、ストレスとの付き合い方について、健康課保健師が出前講座を実施する。

施策5 関係機関との連携や情報発信

【施策の方針】

若者が適切な支援先につながれるよう、関係機関と連携し、それぞれの強みや専門性、ネットワークなどを生かした包括的な体制を構築するとともに、支援を必要とする若者やその家族に必要な情報が届くよう、SNSやウェブサイト、広報誌など、様々な機会・媒体を通じて、積極的かつ継続的に情報発信をします。

【主な取組】

取組名	概要
関係機関との連携 【こども政策課】	若者が適切な支援先につながれるよう、関係機関と連携した包括的な体制を構築する。
情報発信 【こども政策課】	支援に関する情報が必要な人に届くよう、様々な機会・媒体を通じ、情報発信をする。

4 若者に関する計画 進捗管理(案)

進捗管理に当たっては、庁内関係所属で組織される長野市こども計画策定委員会においてそれぞれの取組の実施状況の確認や施策の推進について協議するとともに、長野市社会福祉審議会児童福祉専門分科会において取組の実施状況を点検・評価し、これらを施策や取組の改善等につなげます。

また、計画期間中に起こりうる若者に係る新たな社会的な課題に対しても、長野市こども計画策定委員会の関係部局において取組の拡充や新たな取組の検討をし、長野市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の意見を踏まえながら、課題解決に向けた取組を推進します。

【進捗管理のイメージ】

施策ごとに指標を設定し、施策の効果や成果、取組の実施状況を確認

- ◆ 成果指標（アウトカム）： 施策の効果や成果を測る指標
- ◆ 活動指標（アウトプット）： 取組の実施状況を測る指標

【成果指標と活動指標の例】

施策1 ライフプラン形成と実現に向けた支援

成果指標（計画の最終年度の1年前に調査を実施）

ライフプランについて考えたことがある若者の割合	
基準値 (R7)	目標 (R10)
62.9%	割合の増加

活動指標（毎年度の参加者数を確認）

ライフデザイン形成支援への参加者数					
(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)
29人	○人	○人	○人	○人	○人



※ 活動指標を用いて毎年度の取組の実施状況を点検・評価し、施策や取組の改善等につなげるとともに、計画の最終年度に向けては若者の実態把握調査を実施し、成果指標に基づき施策の効果や成果を確認する。

4 若者に関する計画 進捗管理(案) (つづき)

【成果指標】

施策	内容	基準値 (R7)	目標 (R10)
1 ライフプラン形成と実現に向けた支援	ライフプランについて考えたことがある若者の割合	62.9%	割合の増加
2 学ぶ機会や居場所の確保・充実と社会参画の促進	地域や行政において、若者の意見が尊重されていると思う若者の割合	地域 17.1% 行政 12.3%	割合の増加
3 就労への支援	現在の仕事に満足している若者の割合	55.4%	割合の増加
4 若者やその家族のための相談体制の充実と課題解決に向けた支援	社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったとき、家族や知り合い以外、誰にも相談したくないと思う若者の割合	7.6%	割合の減少
5 関係機関との連携や情報発信	市が若者向けに発信する情報が役に立つと思う若者の割合	—	—